

## 事業完了報告書

### 調査研究期間等

調査研究期間	令和4年5月24日 ~ 令和5年3月15日
調査研究事項	《委託研究：夜間中学における教育活動充実に係る調査研究》 I. 教育課程に関すること III. 都道府県・市町村間の連携に関すること IV. 教職員の研修に関すること V. 環境整備に関すること VI. その他夜間中学における教育活動充実にに関すること
調査研究のねらい	<p>【横浜市立蒔田中学校】</p> <p>本市夜間学級には、年齢層、国籍、就学年数が異なる生徒が在籍し、そのほとんどが日本語指導を必要としている現状がある。また、就学年数によって国語・数学・英語の習熟度に顕著な差異がある。</p> <p>本市では、夜間学級の特性を踏まえ、夜間学級の専任教員を独自の基準により昼間の基準に加えて配置することや、副校長を夜間学級設置校へ複数配置することなどにより、指導体制の構築、学校経営の充実を図ることとしている。</p> <p>また、日本語指導については、蒔田中学校の近くにある高校内に設置している日本語教室の利用のほか、課題別学習の時間を設け、個人の課題に応じた学習を行うことなどにより、日本語を含めた基礎学力の一層の充実に取り組んでいる。</p> <p>さらに、生徒の入級については、既卒者等の受入など文部科学省の通知の趣旨を踏まえた上で、教育委員会が希望者一人ひとりの状況を丁寧に聞き取るなどにより、個々のケースに応じた細かな対応を行うこととしている。</p> <p>これらの状況を踏まえ、本市の生徒の現状に適した教育課程及び効果的な学習指導の実践に繋げる等、きめ細かな指導体制の構築及び教室等の教育環境整備など、更なる教育活動の充実を図ることをねらいとして、本調査研究を実施する。</p> <p>なお、相模原市が令和4年4月に夜間中学を設置するにあたって、必要となる教育課程や学校経営など、細部にわたる部分まで情報提供や連携に努めてきた。本市教育委員会事務局としてもオブザーバーとして会議（設置準備協議会）に参加し、神奈川県や関係市町村に対して必要なノウハウの提供に努めた。今年度は、県下の関係市町村による夜間学級に関する会議（広域連携協議会）が年5回開催されている。相模原市をはじめ神奈川県や関係市町村とこれまで以上に緊密に連携</p>

	<p>を図り、関係市町村が一体となって運営していく必要があり、本市としても定期的な会合のほか、平素から連絡を密にとり、支援を行っていくことにより、さらなる連携強化に努めながら、夜間学級の教育活動の充実に繋げていきたい。</p>
<p>調査研究の成果</p>	<p>(総括)</p> <p>横浜市内の夜間学級が蒔田中学校に統合され、9年目を迎えた。国語、社会、数学、理科、英語の5教科は、各学年で習熟度別少人数授業を実施。音楽、美術、保健体育、技術・家庭の授業は、学年ごとに実施し、夜間専任教諭がT2として授業に入り支援した。1校時の課題別学習(各自の学習面の課題を克服するために計画的に学習に取り組む時間)では、漢字練習や読書、日本語習得、さらには今年度配置された一人一台のChromebookを活用してのAIドリルに取り組むなど、これまで以上に個に応じた学びを実現することができた。</p> <p>外国籍または外国につながる生徒が多いため、習熟度別少人数授業を行ったり、横浜市教育委員会で実施している日本語教室の受講を勧めたりするなど、早期の日本語習得に努めている。また、日本語指導が必要な生徒の学習支援・通訳支援等のために、学習支援サポーターを配置しており、今年度は、中国語、英語・ネパール語、ベトナム語、タガログ語の学習支援サポーターを配置した。授業中はもちろん、休み時間や面談の際に通訳として支援が得られるので、学習内容の理解の深まりや教職員とのコミュニケーションの深まりにつながり、生徒が安心して学校生活を送ることができていると感じている。</p> <p>今年度は、コロナの感染予防対策の影響もあり、コロナ禍前に多かった外国籍生徒の入級の割合がわずかに増加した。ほぼ半数を占める学び直しで入級してきた生徒の中には、精神疾患や複雑な家庭環境等を抱えている生徒もおり、医療や福祉等の関係機関とも連携を図ることが必要である。今年度から配置されたYSSW(ユーススクールソーシャルワーカー)との連携を密にし、効果的な活用を図りながら、一人ひとりの状況に応じたきめ細かな対応に努めることができた。</p> <p>毎月実施している夜間学級全教職員が参加する担当者会議では、「主体的・対話的で深い学びの実現を目指す学習指導の充実」に向けて各教科の実践について意見交換をしたり、研修を実施したりすることで、夜間学級全体において基礎・基本の充実と分かる授業の徹底を図り、魅力ある学習指導の実践につなげることができた。</p>

令和4年4月には、県下で相模原市立の夜間中学が開設され、視察受入れや定期的な情報提供、県下の関係市町村による夜間学級に関する会議への参加など、連携強化に努めることができた。また、相模原の夜間学級が開設されたことに伴い、横浜、川崎、相模原の3校で神奈川県夜間学級設置校連絡会を設置し、情報交換と協力連携を図り、夜間学級の充実の機会とした。さらに、県外の市町村からの夜間中学設置に向けての問い合わせも多くあり、情報提供や学校見学等にも積極的に協力し、対応することができた。

(個々の実施内容及び成果)

**【入級時】**

- 学級担任との教育相談（二者面談：3日間）

目的：一人ひとりの生徒の現状について把握し、自己実現に向けた手立てについて検討する。

内容：日本語と英語の理解度について、学習について、横浜市日本語教室（集中教室）への参加について、長期休業中の様子について、生活や体調・仕事・心配事について、学校生活における不安について、卒業後の進路についてなど。

**【成果】** 新入生を中心に、入級の目的やこれまでの経緯など、一人ひとりの状況を丁寧に聞き取りながら課題や目標を共有することができた。目的をもって安心して学校生活を送ることにつながるきっかけの場にすることができた。

- 研究テーマおよび年間計画の確認

- 補助教材の選定

生徒の学力、日本語の習熟度等に応じた補助教材を検討・決定。横浜市日本語教室（集中教室）との連携について。

**【成果】** 学力や日本語の習熟度についてアセスメントを行い、習熟度別少人数授業のクラス分けを行った。日本語指導には、（財）三重県国際交流財団発行の日本語指導のテキスト「みえこさんの日本語」を活用することとした。

**【5月】**

- 夜間学級担当者会議の実施

内容：生徒情報の確認、「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」における指導上の工夫や課題について、習熟度別少人数授業の在り方について など。

【成果】 学び直しの生徒が増え生徒指導が多様化しているという課題については、情報共有をきめ細かく行い、共通認識のもと生徒対応にあたっていく。また、各教科の指導上の工夫を学び合い、研究授業や授業改善に生かしていくことを確認した。

- 経済的負担を考慮した効果的な学校行事や校外活動等の在り方について

内容： 新型ウィルスの感染拡大を踏まえ、今年度実施する各行事の見直しと内容の検討

- ・ 遠足を5月に実施
- ・ 芸術鑑賞、修学旅行の検討・準備

- 相模原市教育委員会と学校経営に関する情報共有、相模原市教育委員会による視察の受入れ、研究紀要の提供と説明

- 相模原市立夜間中学広域連携協議会への参加を通じた情報提供等、関係自治体との連携強化

#### 【6月】

- 夜間学級担当者会議の実施

内容： 職員研修「特性のある生徒への理解と対応」

講師： 本校スクールカウンセラー

目的： 年齢、国籍、背景など多様性にあふれる生徒についての理解を深め、(特に大人の)「発達障害」について考え、寄り添った丁寧な指導や対応につなげていく。

【成果】 事前アンケートをとり、具体的な生徒の姿をイメージしながら障害について知り、生徒が直面する困難やその背景と対応について、学ぶことができた。

#### <研修で学んだこと>

- ・ 発達障害といっても得意、不得意は一人ひとり異なる。
- ・ その子が夜間学級に何を求めているのか、何を指すのか、その人に合わせた目標設定。
- ・ ショートステップを心がけ、具体的な社会経験やその人に応じた自立につながる支援。

- 経済的負担を考慮した効果的な学校行事や校外活動等の在り方について

- ・ 芸術鑑賞、球技大会の検討・準備

- 相模原市教育委員会と学校経営に関する情報共有

【7月】

○ 夜間学級担当者会議の実施

内容：生徒情報の確認、「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」における指導上の工夫や課題について、評価・評定について

【成果】以下の3点について確認、共有することができた。

- ・特性のある生徒の状況を共有し、個に応じた指導を通し、褒めて伸ばすことを確認。
- ・学校行事（芸術鑑賞）と連動した教科指導について
- ・学年内での学力差についての対応

○ 経済的負担を考慮した効果的な学校行事や校外活動等の在り方について

- ・遠足、芸術鑑賞、球技大会の実施及び振り返り
- ・体育祭、文化祭の検討・準備

○ 相模原市教育委員会と学校経営に関する情報共有

○ 学級担任との保護者面談（三者面談）

目的：一人ひとりの生徒の現状について把握し、自己実現に向けた手立てについて検討する。

内容：学習について、長期休業中の様子について、生活や体調・仕事・心配事について、学校生活における不安について、卒業後の進路について など。

【成果】学習について、生活や仕事との両立について、またコロナ禍における心配事等、保護者とともに振り返ることで状況を共有し、課題を明確にすることができた。今後の見通しや目標をもつことができた。

○ 相模原市立夜間中学広域連携協議会への参加を通じた情報提供等、関係自治体との連携強化

【8月】

○ 夜間学級担当者会議の実施

内容：職員研修「これからの蒔田中学校の夜間学級に求められるもの」

講師：横浜市立大綱小学校 学校事務職員

目的：横浜に唯一の夜間学級の歴史的な背景や設置された目的などを知り、夜間学級に対する理解を深め、蒔田中学校の夜間学級に求められることは何か考える機会とする。

【成果】職員が夜間学級で働いていることの誇りを実感できた。

<研修で学んだこと>

- ・夜間学級という空間は、横浜市が誇る教育財産である。
- ・「生きること」と「学ぶこと」の最終的なセーフティネットである。
- ・最先端の教育状況がわかる場所である。

- 神奈川県夜間学級設置校連絡会発足
  - ・神奈川県下夜間学級3校による情報交換
- 経済的負担を考慮した効果的な学校行事や校外活動等の在り方について
  - ・体育祭、花ノ木祭（文化祭）の検討・準備

【9月】

- 学級担任との教育相談（二者面談）
  - 目的：一人ひとりの生徒の現状について把握し、自己実現に向けた手立てについて検討する。
  - 内容：学習について、長期休業中の様子について、生活や体調・仕事・心配事について、学校生活における不安について、卒業後の進路についてなど。

【成果】長期休業中の生活の変化や学習について確認し、今後の目標や課題について共有することができた。

- 経済的負担を考慮した効果的な学校行事や校外活動等の在り方について
  - ・文化祭、修学旅行の検討・準備
  - ・体育祭の参加及び振り返り
  - ・芸術鑑賞（美術）検討・準備
- 相模原市教育委員会と学校経営に関する情報共有
- 夜間学級担当者会議の実施
  - 内容：生徒情報の確認
  - 今後の指導方法の確認（各教科担当）
    - ・「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」における指導上の工夫や課題について
    - ・習熟度別少人数授業の在り方について
    - ・学習支援サポーターによる支援の方法について

【10月】

- 夜間学級担当者会議の実施
  - 内容：生徒情報の確認

	<p>今後の指導方法の確認（各教科担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」における指導上の工夫や課題について</li> <li>・習熟度別少人数授業の在り方について</li> <li>・学習支援サポーターによる支援の方法について</li> </ul> <p>○ 経済的負担を考慮した効果的な学校行事や校外活動等の在り方について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会見学の検討・準備</li> <li>・文化祭への参加及び振り返り</li> <li>・芸術鑑賞の検討・準備</li> </ul> <p>○ 相模原市教育委員会と学校経営に関する情報共有</p> <p>○ 横浜市公費による英検実施（3年生）</p> <p>【11月】</p> <p>○ 夜間学級担当者会議の実施</p> <p>内容：生徒情報の確認</p> <p>今後の指導方法の確認（各教科担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」における指導上の工夫や課題について</li> <li>・習熟度別少人数授業の在り方について</li> <li>・学習支援サポーターによる支援の方法について</li> </ul> <p>○ 経済的負担を考慮した効果的な学校行事や校外活動等の在り方について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会見学の検討・準備</li> <li>・修学旅行、芸術鑑賞の実施及び振り返り</li> </ul> <p>○ 相模原市教育委員会による視察の受入れ、日本語教材「みえこさんの日本語」の資料説明</p> <p>○ 相模原市立夜間中学広域連携協議会への参加を通じた情報提供等、関係自治体との連携強化</p> <p>【12月】</p> <p>○ 夜間学級担当者会議の実施</p> <p>内容：生徒情報の確認</p> <p>今後の指導方法の確認（各教科担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」における指導上の工夫や課題について</li> <li>・習熟度別少人数授業の在り方について</li> </ul>
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習支援サポーターによる支援の方法について</li> <li>○ 経済的負担を考慮した効果的な学校行事や校外活動等の在り方について <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会見学の実施及び振り返り</li> <li>・令和5年度修学旅行の在り方について検討</li> </ul> </li> <li>○ 英検実施結果の分析</li> <li>○ 3年進路面談実施（三者面談） <ul style="list-style-type: none"> <li>目的：一人ひとりの生徒の現状について把握し、自己実現に向け手立てについて検討する。</li> <li>内容：学習について、生活や体調・仕事・心配事について、学校生活における不安について、卒業後の進路についてなど。</li> </ul> </li> <li>○ 相模原市教育委員会と学校経営に関する情報共有</li> <li>○ 相模原市立夜間中学広域連携協議会への参加を通じた情報提供等、関係自治体との連携強化</li> </ul> <p>【1月】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 夜間学級担当者会議の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>内容：生徒情報の確認</li> <li>感染拡大に伴う今後の教育活動の確認 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」における指導上の工夫や課題について</li> <li>・年間指導計画の作成について</li> <li>・学年末の評価・評定について</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○ 夜間学級入級説明会及びプレオープンスクールについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施計画検討・準備</li> </ul> </li> <li>○ 経済的負担を考慮した効果的な学校行事や校外活動等の在り方について <ul style="list-style-type: none"> <li>・球技大会の検討・準備</li> <li>・感謝を伝える会の検討・準備</li> <li>・卒業証書授与式についての検討・準備</li> <li>・体育の授業における、生徒の年齢や身体に則したカリキュラムの設定</li> </ul> </li> <li>○ 相模原市教育委員会と学校経営に関する情報共有</li> <li>○ 学級担任との保護者面談（三者面談） <ul style="list-style-type: none"> <li>目的：一人ひとりの生徒の現状について把握し、自己実現に向けた手立てについて検討する。</li> </ul> </li> </ul>
--	--

内容：1年間の振り返り、学習について、生活や体調・仕事・心配事について、学校生活における不安について、卒業後の進路について など。

【成果】1年間の学校生活を保護者とともに振り返ることで、3年生は卒業とその後の進路について、1・2年生は次の学年に向けての準備・意識づけの場とすることができた。

## 【2月】

### ○ 夜間学級担当者会議の実施

内容：職員研修「蒔田中学校夜間学級 3つの力 ステップアップ表作成について」

目的：夜間学級のよさと課題を、グループワークを通じて共有し合い、生徒に身につけさせたい力を考え、ステップアップ表にまとめていく。

【成果】生徒のよさや課題を話し合う中で、教職員それぞれの生徒に対する思いを知ることができた。その上で、個に応じた効果的な支援や学力向上について話し合うことができ、来年度はもちろん、明日からの教育活動に具体的なイメージをもって生かせる充実したグループワークができた。

### ○ 夜間学級入級説明会実施

- ・夜間学級紹介（授業、行事、学校生活、持ち物等）
- ・プレオープンスクールの説明
- ・質疑応答、個別相談

### ○ 経済的負担を考慮した効果的な学校行事や校外活動等の在り方について

- ・球技大会の実施及び振り返り
- ・感謝を伝える会の検討・準備
- ・卒業証書授与式の検討・準備
- ・入学式の検討・準備

### ○ 調査研究のまとめ及び研究紀要の作成

（校内90部、関係機関40部、保存用20部）

【成果】生徒の文集の部分については、この1年間の日本語能力の向上、一人ひとりの頑張りや夜間学級に対する思いを確認することができた。

### ○ 相模原市教育委員会と学校経営に関する情報共有、相模原市教

	<p>育委員会による視察の受入れ</p> <p>【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 夜間学級担当者会議の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>内容：生徒情報の確認、年間総括、研究紀要の発行、次年度の教育課程について</li> </ul> </li> <li>○ 経済的負担を考慮した効果的な学校行事や校外活動等の在り方について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感謝を伝える会の実施及び振り返り</li> <li>・ 卒業証書授与式の実施及び振り返り</li> <li>・ 入学式の検討・準備</li> </ul> </li> <li>○ 相模原市教育委員会と学校経営に関する情報共有</li> <li>○ 相模原市立夜間中学広域連携協議会への参加を通じた情報提供等、関係自治体との連携強化</li> <li>○ プレオープンスクール実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次年度に向けて指導体制の確認</li> <li>・ 新入生の情報交換等</li> </ul> </li> </ul>
--	--